

<千葉県誕生 150 周年記念事業 百年後芸術祭～環境と欲望～内房総アートフェス>
ワークショップ

あなたの ことばのかけら をつくりませんか？

袖ヶ浦市郷土博物館内の旧進藤家住宅と古代住居にて展示する作品「たぐり、よせる、よすが、かけら」のインスタレーションの一部を、作家と一緒に制作するワークショップです。あなたの「ことば」をガラスのかけらの中に入れて、実際に展示させていただきます。日常の断片の一つとしてあなたの「ことば」が、作品の重要なポイントになります。ぜひ、お気軽にご参加ください！

作品概要



タイトル「たぐり、よせる、よすが、かけら」
千葉県は全国でもっとも多く貝塚を有している。展示場所付近にも山野貝塚をはじめ多くの古代の痕跡があり、出土された多くの「断片」からは、先祖たちの息遣いを感じることができる。作家は、「一つひとつは無為な断片であっても、確かな日常がそこにはある」と考え、旧家に佇むガラスの「断片」で継がれた衣服やかけらたちによって、この地を生きた人の気配、痕跡の可視化を試みる。

開催日時

3/9 土 ① 10:00-12:00

3/10 日 ① 10:00-12:00
② 14:00-16:00

※各回 30 分前より受付開始

※①、②ともに同じ内容です

各回上限 20 名先着順

場所 袖ヶ浦市根形公民館 アトリエ
(袖ヶ浦市下新田 1277 番地)

根形公民館で作業を行ってから、
作品展示場所の旧進藤家住宅へ移動し
住宅の鑑賞と作品設置を行います。



作家 大貫仁美
千葉生まれ
武蔵野美術大学卒業
ガラス造形作家

対象者 小学生以上
大人のご参加も大歓迎です！

※ガラス片を使いますので、
小学校低学年のご参加時は
保護者の付き添いをお願いします。

参加費 無料
持ち物 作業用手袋

お問い合わせ先：内房総アートフェス実行委員会事務局

〒292-8501 千葉県木更津市富士見 1-2-1

木更津市役所 観光振興課内

0438-38-6563 (9:00-17:00)

info@uchiboartfes.com

WEB お申し込みはこちら →



注意事項：プログラムの様子は、広報用のために録画・録音され、インターネット上や記録集など出版物に使用・公開されることがあります。事前にご同意の上でお申し込みください。